

端部カバーB

取付説明書 — シャレオR3型・5型・9型・10型フェンス — プリレオR3型フェンス

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



警告

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- 施工時に製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 柱間隔1m以内で施工の指示があるものは、必ず指示にしたがってください。
- 柱と本体ジョイント部(端部)の間隔は、200mm以内に施工してください。
- 組付け後、鋭利な切断面やバリが露出していないことを確認してください。露出したままではケガをするおそれがありますので、必ず修正してください。

■梱包明細表

①シャレオR3型・プリレオR3型

名称	略図	員数		
		T-6	T-8	T-10
縦棧		2	2	2
縦枠		2	2	2
①-① φ4×20ナベ タッピンネジ2種 G=5 ※		4	4	4
①-② φ4×15ナベ タッピンネジ2種 G=5		13	17	21
取付説明書	—	1	1	1

※プリレオR3型では、φ4×15ナベタッピンネジ2種G=5になります。

②シャレオR5型

名称	略図	員数			
		T-6	T-8	T-10	T-12
縦棧		2	2	2	2
縦枠A		1	1	1	1

②シャレオR5型 つづき

名称	略図	員数			
		T-6	T-8	T-10	T-12
縦枠B		1	1	1	1
②-① φ4×20ナベ タッピンネジ2種 G=5		4	4	4	4
②-② φ4×15ナベ タッピンネジ2種 G=5		11	15	19	23
取付説明書	—	1	1	1	1

③シャレオR9型・10型

名称	略図	員数	
		分割用	切詰用
縦棧		2	—
端部カバー枠		2	1
③-① φ4×20ナベ タッピンネジ2種 G=5		4	—
取付説明書	—	1	1

1. 本体の切断

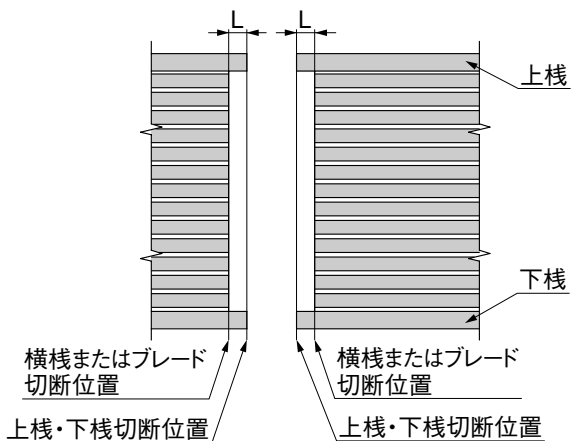


表1-1 切断位置

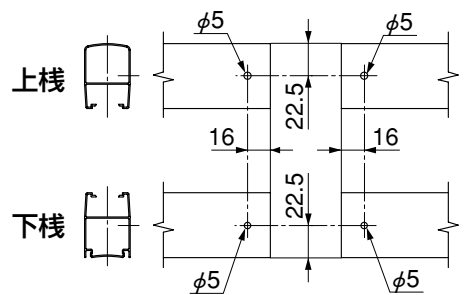
タイプ	部材	L
シャレオR3型, プリレオR3型	ビスホールあり横棧	19
シャレオR3型, プリレオR3型	ビスホールなし横棧	11.5
シャレオR5型	横棧	17.5
シャレオR9, R10型	ブレード	20

- ① 本体を分割位置で切断してください。
- ② 表1-1にしたがって、横棧またはブレードを切断位置で切断してください。

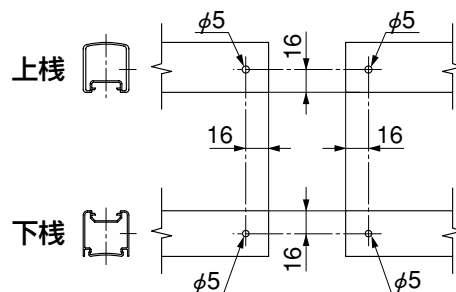
補足

- シャレオR9型・10型は、本体端部より82mm以内、903mm～1072mmは切断できません。

2. 本体の孔加工



シャレオR3型・5型・9型・10型



プリレオR3型

- ① 上図を参照して、上・下棧にφ5の孔加工を行なってください。

ポイント

- φ5の孔加工は裏面(家側)のみです。

3. 本体の組付け ※分割した本体のもう一方も、同様に組付けてください。

3-1 シャレオR3型・プリレオR3型の場合 ※図はシャレオR3型ですが、組付け方はプリレオR3型も同じです。

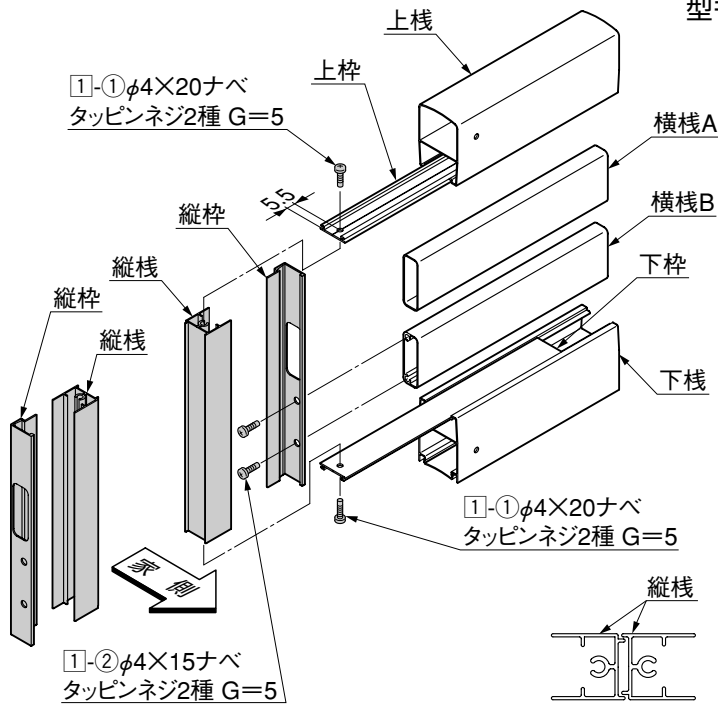


図3-1 縦棧の取付け

① 横棧に縦枠を①-②で取付けてください。

補足

● 縦枠には横棧取付用の切り欠きと孔加工がしてあります。

② 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照してφ4.5の孔をあけてください。

③ 縦棧を①-①で上・下枠に取付けてください。

ポイント

● 縦棧は、図3-1のようになるように取付けてください。

● プリレオR3型のネジは、φ4×15ナベタッピンネジ2種 G=5になります。

④ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

3-2 シャレオR5型の場合

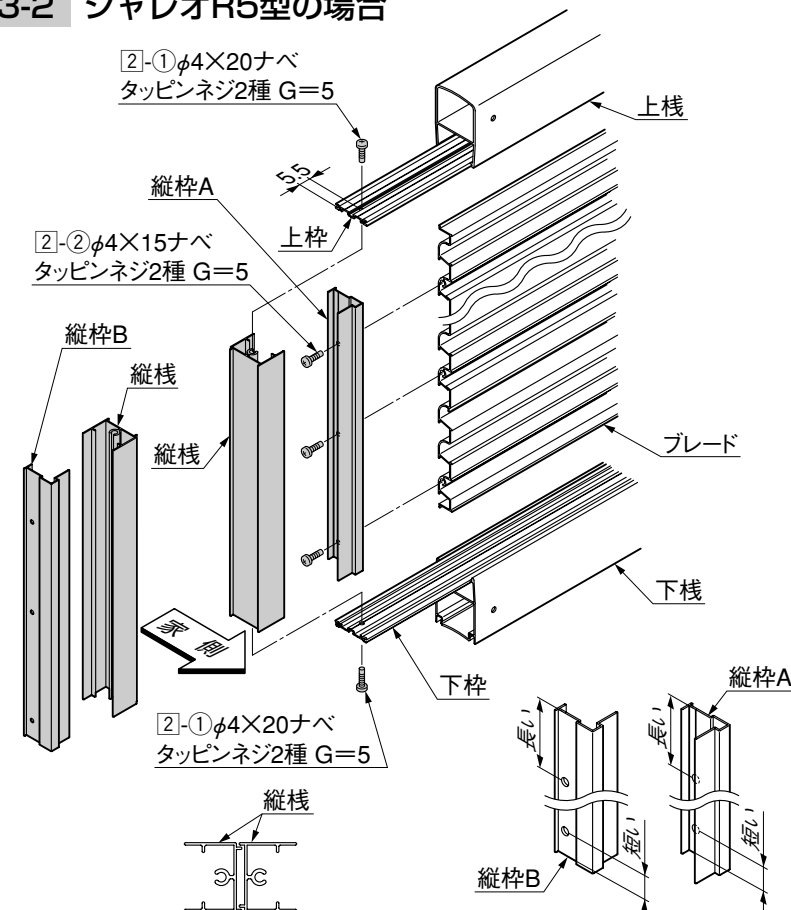


図3-2 縦棧の取付け

図3-3

① ブレードに縦枠AまたはBを、②-②で取付けてください。

ポイント

● 縦棧AとBの区別は、図3-3を参照してください。

② 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照してφ4.5の孔をあけてください。

③ 縦棧を②-①で上・下枠に取付けてください。

ポイント

● 縦棧は、図3-2のようになるように取付けてください。

④ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

3. つづき

3-3 シャレオR9型・10型の場合

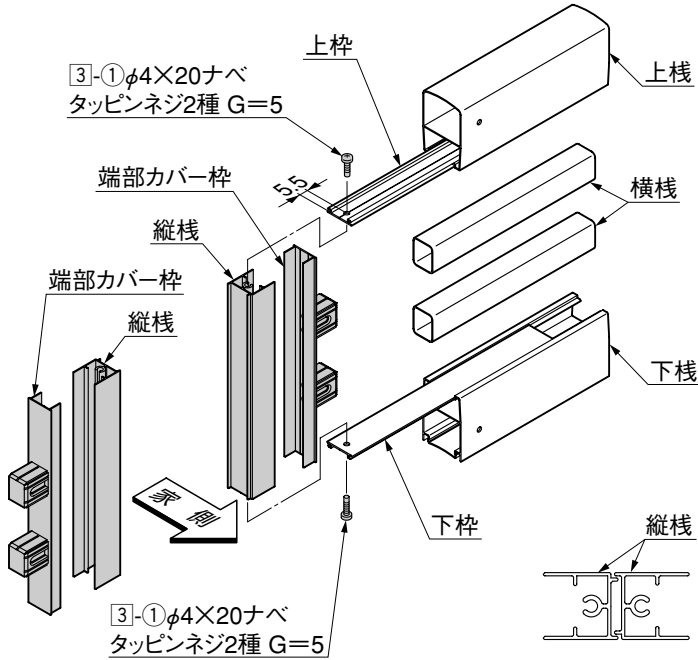


図3-4 縦棧の取付け

- ① 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照してφ4.5の孔をあけてください。
- ② 横棧を端部カバー枠に取付けてください。
- ③ 縦棧を③-①で上・下枠に取付けてください。

ポイント

- 縦棧は、図3-4のようになるように取付けてください。
- ④ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

3-4 シャレオR9型・10型 切詰めの場合

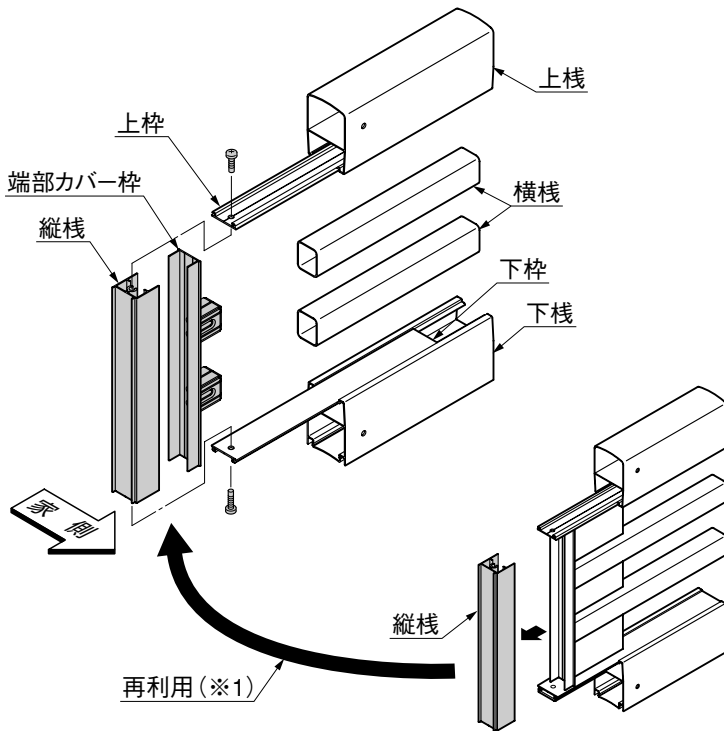


図3-5 切詰めた余りの本体

- ① 上・下棧、上・下枠を、切詰めの長さ分切断してください。
- ② 切詰めた本体の横棧の切断および、上・下棧の孔加工を行なってください。
(「1.本体の切断」、「2.本体の孔加工」参照)
- ③ 切詰めた余りの本体から、縦棧を外してください。(図3-5参照)
縦棧と縦棧取付ネジは再利用してください。(※1)
- ④ 以降の取付手順は、「3-3 シャレオR9型・10型の場合」と同様に行なってください。

取説コード

C289

QEE572258D
200208A_1007
201108E_1007